

一般質問

「ここが聞きたい これを言いたい」

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、町民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。



6議員が登壇

町政を問う

質問者、答弁者それぞれ30分以内の制限時間。
議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

一般質問事項

質問者	件名	頁
志賀 恒男	1 IoT推進ラボの「KPI」は 2 漏水1年間の水量と金額は	5
中根 久治	1 Jアラートが作動したら 2 選挙区区割りはどうあるべきか	6
丸山千代子	1 道路側溝の有蓋化整備促進を 2 清幸園で堆肥化处理施設を 3 国民健康保険税の引き下げを	7
水野千代子	1 消防本部に女性職員の配置を 2 不育症治療費の助成制度導入を	8
足立 初雄	1 道路後退用地の分筆を公費で 2 生ごみ堆肥化施設の建設を	9
伊藤 宗次	1 見えにくい子ども貧困に支援を 2 方針からは何も見えない文章だ	10

一般質問



志賀 恒男 議員

問 IoT推進ラボの「KPI」は

答 3年で5企業が取り組むこと

問 幸田町は、経済産業省から地方版IoT推進ラボに選定された。
問 立候補したきっかけ、動機は。
答 **企業立地監** 中部経済産業局から依頼を受けた。
問 何故、官民合同でおこなうのか。
答 「地域未来投資戦略2017」に定められている。
問 県内の自治体の取り組みは。
答 4自治体が選定を受け、相談窓口を開設している。
問 石川県白山市、福井県永平寺町、長崎県南島原市、岐阜県各務原市と連携することになった経緯は。
答 中部経済産業局の担当者から、連携の可能性を示された。
問 推進する人員、費用対効果は。
答 担当は3人体制で、講師の経費は全額補助を受けられる。
 企業内ものづくり改善が推進され、収益が増加し持続可能な経営に寄

与する。
問 町のメリット、KPI（重要業績評価指標）は。
答 目標は3年で5企業が取り組むこと。
 町には多くの可能性がある。

問 漏水1年間の水量と金額は

答 24万5800㎡で690万円

問 水道事業の経営改善への取り組みを問う。
答 水道事業の今後の予想は。
答 **環境経済部長** 1人1日平均配水量は減少傾向にあるが、人口が伸びており、年間総配水量は増加傾向。
問 水道管の老朽化の現状は。
答 近隣に比べ、やや老朽化がすすんでいる。
問 将来の設備更新に対する

る剰余金の考えは。
答 計画的な積立てが必要。
問 有収率は100%が理想。平成28年度は92.8%。漏水した1年間の水量と金額は。
答 平成28年度は24万5800㎡で、690万円。
問 岡崎市の有収率は97.7%。この差は何か。
答 岡崎市は漏水調査や修

繕を直営でおこなう専門部署がある。
問 有収率向上のための今後の取り組みは。
答 管路の更新を積極的におこない漏水を減らす。
問 現在の施設利用率は76.3%。最も経済的な最適数値は。
答 現在の利用率がほぼ最適な水準と考える。



ネジ締めで漏水対策完了（新田区）